

教員免許更新制について ～任命権者としての意見～

令和2年10月15日

京都府教育委員会

1 制度の趣旨である「最新の知識・技能の修得」や学校教育活動への効果等

- 免許更新に費やす時間や労力と得られる効果のバランス
- 平成29年教育公務員特例法改正を受けた、「資質向上に関する指針」との関係

2 教員の働き方改革を進める中で、更新にかかる教員の負担

- 更新講習の受講が目的化されていないか。(制度の形骸化への危惧)
- ICT環境の急速な変化に伴う、現職教員研修の変革への対応
- 府が実施する免許状更新講習の状況(別添資料)

3 教員の確保への影響

- 教員採用試験における志願者への影響
- 民間企業等で働いている社会人等が、教員免許の失効によりセカンドキャリアとして教職に就くことへの意欲を消失させてはいないか。

■ これからの検討の方向性

- 現職教員にとって、10年程度での知識・技能のアップデートでいいのか。講習期間の柔軟性の検討。
- 都道府県や市町村が実施する資質向上施策との互換措置の検討

京都府総合教育センター—免許状更新講習実施状況

令和元年度

講座名	申込者数	欠席者数	受講者数	認定者数
認知発達と授業づくりの講座	34	4	30	30
情報活用能力育成講座	104	8	95	95
教育相談(初級)講座	114	13	101	101
教育相談(初級)講座	55	1	54	54
特別支援教育「学習障害(LD)のある児童生徒への指導・支援」	73	5	68	68
計(5講座)	380	31	348	348

令和2年度

講座名	申込者数	欠席者数	受講者数	認定者数
中堅教諭等資質研修講座Ⅲ 内容：学校組織マネジメント	40	3	37	37
育ちと学びをつなぐ ～幼児教育&生活講座Ⅰ～	22	3	19	19
人権教育講座Ⅰ ～多様な性に対する理解～	45	3	42	42
情報教育講座	33	2	31	31
教育相談(初級)講座	21	4	17	17
特別支援教育「読み書きに困難のある児童生徒への指導支援」講座 (定員100名)	120	19	81	81
学びづくりのカリキュラム・マネジメント講座	25	2	23	23
子どもの貧困と学習支援講座	30	1	29	29
計(8講座)	336	37	279	279

※令和2年度は、この8講座以外に2講座設定されていたが新型コロナウイルス感染症の影響を受け中止となった。

講座数・受講者数

年度	講座数	申込者数	欠席者数	受講者数	認定者数
令和元年度	5	380	31	348	348
令和2年度	8	336	37	279	279
計	13	716	68	627	627